

令和2年度学校評価における自己評価（12月実施）の結果と考察

1 アンケート結果（教職員・保護者・生徒の共通質問に対する結果）

（左 1学期末 右 2学期末 評価は%で表示）

No.	評価項目	教職員			保護者		生徒			
		1学期末	2学期末		1学期末	2学期末	1学期末	2学期末		
1	北部中の生徒は、元気なあいさつができていますか	A	35.7	61.1	△	44.2	52.6	44.9	42.6	
		B	42.9	33.3		47.8	42.2	41.9	47.5	
		C	21.4	5.6		7.2	4.6	11.7	8.5	
		D	0.0	0.0		0.9	0.6	1.4	1.3	
2	北部中の生徒は、楽しく学校に通っていますか (充実した生活を送っていますか)	A	35.7	44.4		63.0	62.4	70.5	69.7	
		B	60.7	52.8		31.1	32.0	24.0	26.0	
		C	3.6	2.8		5.1	4.5	3.4	3.2	
		D	0.0	0.0		0.8	1.1	2.0	1.1	
3	北部中の生徒は、真剣に授業に取り組んでいますか	A	50.0	54.3		43.9	41.1	56.5	49.9	
		B	46.4	42.9		51.2	54.2	40.3	44.3	
		C	3.6	2.9		5.0	4.1	3.0	5.3	
		D	0.0	0.0		0.0	0.6	0.2	0.4	
4	各教科の授業はわかりやすいですか	A	35.7	29.4	△	27.0	28.3	46.5	36.1	▼
		B	53.6	64.7		60.7	57.2	48.6	56.0	
		C	10.7	5.9		12.3	13.8	4.3	7.1	
		D	0.0	0.0		0.0	0.6	0.6	0.9	
5	家庭学習の習慣が身についていますか	A	10.7	20.6	△	19.9	19.8	19.8	20.7	△
		B	46.4	50.0		47.3	49.5	43.6	47.8	
		C	42.9	29.4		28.2	25.9	31.1	28.2	
		D	0.0	0.0		4.6	4.8	5.5	3.3	
6	生徒が充実感を感じる部活動が行われていますか	A	42.9	40.0		49.9	49.0	69.5	51.9	▼
		B	46.4	51.4		37.7	40.9	22.9	36.4	
		C	7.1	5.7		11.0	8.0	5.4	9.6	
		D	3.6	2.9		1.4	2.1	2.2	2.0	
7	生徒は思いやりをもって生活していますか	A	57.1	40.0		41.5	41.2	63.4	44.3	
		B	39.3	57.1		54.3	55.4	33.2	52.9	
		C	3.6	2.9		4.2	3.4	2.8	2.6	
		D	0.0	2.9		0.0	0.0	0.6	0.3	
8	先生は生徒理解に努めていますか	A	50.0	54.3		43.9	43.1	57.0	45.1	
		B	50.0	42.9		49.9	48.8	37.4	46.5	
		C	0.0	2.9		5.6	7.1	4.2	7.5	
		D	0.0	0.0		0.6	1.0	1.4	0.8	
9	困ったときに学校に相談しやすいですか (生徒や保護者の相談に丁寧に対応しているか)	A	46.4	45.7		31.9	36.2	27.7	39.0	△
		B	53.6	54.3		48.7	46.8	43.6	43.7	
		C	0.0	0.0		17.4	13.7	20.2	16.5	
		D	0.0	0.0		2.0	3.4	8.5	0.8	
10	家庭で携帯・スマホのルールをつくり、確認できていますか	A				31.4	32.1	48.7	29.2	▼
		B				46.4	46.0	35.4	44.2	
		C				18.0	17.5	11.5	20.4	
		D				4.2	4.4	4.4	6.3	

A：そう思う B：ややそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない

※△▼印は1学期末と比較し、3ポイントの差がある内容につけた。

2 考察

- 1) 「あいさつ」の項目についての上向き傾向は、生徒による「あいさつ運動」等の活動を教職員が評価した結果であると考えられる。実際、休校明けの1学期と比べ、生徒全体のあいさつの状況は良くなっていると感じられる。
- 2) 「わかりやすい授業」については、教職員と生徒で反対の結果となった。教職員も生徒もB（ややそう思う）評価は上向きの傾向を示したが、A（そう思う）評価が下降傾向にある。1学期の比べ2学期は学習内容がより難しくなっていくことも考慮し、よりわかる授業を展開していくことが大切である。
- 3) 生徒の意識として、「充実した部活動」と「スマホ等のルール」について、下降傾向が見られた。生徒がより充実した部活動を望んでおり、一方でスマホ等の使い方について自覚している結果となった。
- 4) 生徒が先生により相談しやすく感じているとの結果が出た。コロナ過の不安と共に、何かあったときに相談しやすい環境を今後も整えて行かなければならない。